

教育研究領域活動の報告

代表 北田和美(大阪女子短期大学)

本年度は、役員の改選期にあたり、新しいメンバーが構成された。しかし、前年度 3 月に行われた 50 周年記念大会の余韻が長く続いてしまい、新しいメンバーの決定など新体制づくりに時間がかかってしまった。このスタートの出遅れが年度末まで大きくひびき、十分な活動が行えなかったといえる。教育領域担当者の今後の方向性についての話し合いと企画検討に終始し、研究会の開催までには、残念ながら至らなかった。次年度はこの出遅れを解消すべく、活動していきたい。

次年度の目標は、学校教育の枠の中から教育領域を拡大して、人間形成の基盤づくりに、体育・スポーツによる教育がどのような成果を上げているのかを、実際に目で見て確かめられるようなアクティブな研究会を開催していきたいと考えている。